

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月1日

上場会社名 グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザー株式会社
 コード番号 8783 URL <http://www.groundfa.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐藤明彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 平野公久
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月1日

上場取引所 JQ

TEL 03-5532-1031

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	27	—	△23	—	△22	—	△11	—
20年3月期第1四半期	115	87.3	63	—	64	—	38	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△698.73	—
20年3月期第1四半期	2,376.31	2,369.94

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	1,193	1,178	98.8	73,469.42
20年3月期	1,215	1,208	99.2	75,168.15

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 1,178百万円 20年3月期 1,206百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	1,000.00	1,000.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1,000.00	1,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	120	△37.5	30	△68.8	30	△69.1	18	△68.9	1,121.84
通期	320	18.5	100	24.1	100	21.0	60	22.6	3,739.48

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 16,045株 20年3月期 16,045株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 0株 20年3月期 0株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 16,045株 20年3月期第1四半期 16,000株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成20年4月1日～平成20年6月30日）におけるわが国経済は、米国に端を発するサブプライム・ローン問題による世界的な金融市場の混乱や、原油・鋼材価格等資源材価格の高騰に伴う物価上昇等により景気の減速傾向は一層強まり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の主たる事業領域である不動産流動化・証券化市場においては、サブプライム・ローン問題による影響で、金融機関が不動産関連融資に対して慎重となっていることや、平成19年9月に施行された金融商品取引法の影響による不動産投資への手控えのため証券化手法によるファイナンス案件が停滞するなど、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社はオフィス商業施設の新規取得案件等のアレンジに取り組みました。

この結果、当第1四半期における業績は、営業収益27,164千円、経常損失22,648千円、四半期純損失11,211千円となりました。

なお、営業収益における業務別収益の内訳を示すと次のとおりであります。

(千円未満切捨)

営業収益の内訳	21年3月期第1四半期	20年3月期第1四半期
ストラクチャリング業務収益（千円）	20,982	113,000
アドバイザー業務収益（千円）	4,686	1,444
投融資業務収益（千円）	1,495	—
その他営業収益（千円）	—	1,490
合計（千円）	27,164	115,935

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期における総資産は1,193,456千円となり、前事業年度末に比較して22,016千円減少しました。これは主に現金及び預金が18,467千円減少したこと等によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ7,336千円増加し、14,639千円となりました。これは主に未払金の増加（2,838千円から11,226千円へ8,387千円増）及び預り金の増加（1,253千円から3,292千円へ2,038千円増）等であります。

純資産は、四半期純損失の計上等に伴い1,178,816千円となり、前事業年度末比29,353千円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は820,573千円となり、前事業年度末比18,467千円の減少となりました。これは、税引前四半期純損失が20,310千円となったことや配当金の支払に伴い財務活動の結果使用した資金が11,629千円となったこと等によるものであります。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は6,837千円となりました。これは主に税引前四半期純損失が20,310千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において投資活動を行っていないため、該当事項はありません。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は11,629千円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年5月15日発表の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法をとっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	820,573	839,040
営業未収入金	3,591	520
有価証券	100,000	100,000
前払費用	5,588	4,427
未収還付法人税等	17,834	18,057
繰延税金資産	8,592	—
その他	—	15,555
流動資産合計	956,180	977,602
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,239	5,239
減価償却累計額	△1,478	△1,321
建物(純額)	3,761	3,918
工具、器具及び備品	4,269	4,269
減価償却累計額	△2,187	△2,035
工具、器具及び備品(純額)	2,082	2,233
有形固定資産合計	5,843	6,151
無形固定資産		
電話加入権	88	88
ソフトウェア	160	178
無形固定資産合計	248	267
投資その他の資産		
投資有価証券	185,820	185,820
拠出金	10,000	10,000
繰延税金資産	3,136	3,405
差入保証金	34,115	34,115
貸倒引当金	△1,890	△1,890
投資その他の資産合計	231,182	231,451
固定資産合計	237,275	237,870
資産合計	1,193,456	1,215,472

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	11,226	2,838
前受金	—	2,362
預り金	3,292	1,253
繰延税金負債	—	847
その他	121	—
流動負債合計	14,639	7,302
負債合計	14,639	7,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	313,675	313,675
資本剰余金	348,475	348,475
利益剰余金	516,666	543,922
株主資本合計	1,178,816	1,206,072
新株予約権	—	2,097
純資産合計	1,178,816	1,208,170
負債純資産合計	1,193,456	1,215,472

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業収益	
営業収益	27,164
業務収益	27,164
営業費用	
販売費及び一般管理費	
役員報酬	7,860
給料	15,706
支払手数料	11,771
その他の販売費及び一般管理費	15,074
販売費及び一般管理費合計	50,412
営業損失(△)	△23,248
営業外収益	
受取利息	244
受取配当金	275
雑収入	80
営業外収益合計	600
経常損失(△)	△22,648
特別利益	
新株予約権戻入益	2,337
特別利益合計	2,337
税引前四半期純損失(△)	△20,310
法人税、住民税及び事業税	72
法人税等調整額	△9,171
法人税等合計	△9,099
四半期純損失(△)	△11,211

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△20,310
減価償却費	326
ストックオプション費用	240
新株予約権戻入益	△2,337
受取利息及び受取配当金	△519
営業債権の増減額(△は増加)	7,063
未払金の増減額(△は減少)	3,971
未払消費税等の増減額(△は減少)	5,386
その他	△950
小計	△7,129
利息及び配当金の受取額	519
法人税等の支払額	△227
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,837
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資活動によるキャッシュ・フロー	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△11,629
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,629
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18,467
現金及び現金同等物の期首残高	839,040
現金及び現金同等物の四半期末残高	820,573

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 営業収益	115,935
II 営業費用	
1. 匿名組合出資損失	—
2. 販売費及び一般管理費	52,462
営業費用合計	52,462
営業利益	63,472
III 営業外収益	642
IV 営業外費用	—
経常利益	64,115
V 特別利益	—
VI 特別損失	—
税引前四半期純利益	64,115
法人税、住民税及び事業税	24,932
法人税等調整額	1,161
四半期純利益	38,021

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	64,115
減価償却費	415
ストックオプション費用	△66
固定資産除却損	—
債権譲渡益	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少額)	—
賞与引当金の増減額 (△は減少額)	—
受取利息及び受取配当金	△642
新株発行費	—
営業債権の増減額 (△は増加額)	△35,279
営業債務の増減額 (△は減少額)	157
未払金の増減額 (△は減少額)	4,709
未払消費税等の増減額 (△は減少額)	1,075
匿名組合出資金の増減額 (△は増加額)	—
その他	△617
小計	33,868
利息及び配当金の受取額	642
法人税等の支払額	△34,380
営業活動によるキャッシュ・フロー	129
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	—
投資有価証券の取得	△170,000
拠出金の回収による収入	—
貸付金の回収による収入	—
保証金の差入による支出	△5,000
その他	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△175,000

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△17,364
株式の発行による収入	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,364
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	△192,234
VI 現金及び現金同等物の期首残高	975,581
VII 現金及び現金同等物の第1四半期末残高	783,346